



投信指数

MAB 300 月次レポート

三菱アセット・ブレインズ株式会社

第9号 2017年3月

先進国株式ファンド中心に緩やかに上昇

2月の金融市場は、米国を中心として世界的に経済の堅調さが示されたことや、トランプ米大統領による税制改革への期待が株式市場を押し上げた一方、為替市場では円高が進行しました。

これらを受け、わが国の投信市場では、外国株式（先進国）ファンドを中心に、各カテゴリー全般に緩やかに上昇しました。一方で、米国の利上げを警戒した動きから、外国債券（先進国）は伸び悩む動きが続いています。

資金流出面では、当月も国内株式ファンドやREITファンド、外国債券（先進国）ファンドを中心に資金流出が続き、MAB 300構成銘柄合計で1千億円近い資金流出となりました。

トピックス

MAB 300でみる投信市場のリスク水準 P.7

2月のMAB 300

月次サマリー	P.2
寄与度 ベスト10 ワースト10	P.3
売れ筋 ベスト10	P.4
パフォーマンス ベスト10	P.4
純資産額増減 ベスト5 ワースト5	P.5
新顔ファンド	P.5

新顔ファンド紹介

初めてMAB 300に入った新顔ファンドの中から注目ファンドを紹介します。	P.6
GSグローバル・ビッグデータ投資戦略 Bコース(為替ヘッジなし) 愛称:AIブレイン	

トピックス

MAB 300でみる投信市場のリスク水準	P.7
----------------------	-----

MAB 300は我が国を代表する公募追加型株式投資信託(純資産額上位300銘柄)を選定し、分配金再投資基準価額を単純平均した指数です。

2月のMAB 300 月次サマリー



MAB 300

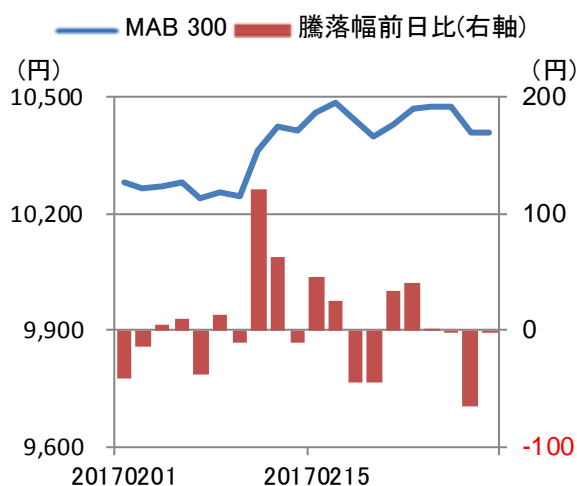
基準日：2017年2月28日

1. 指数

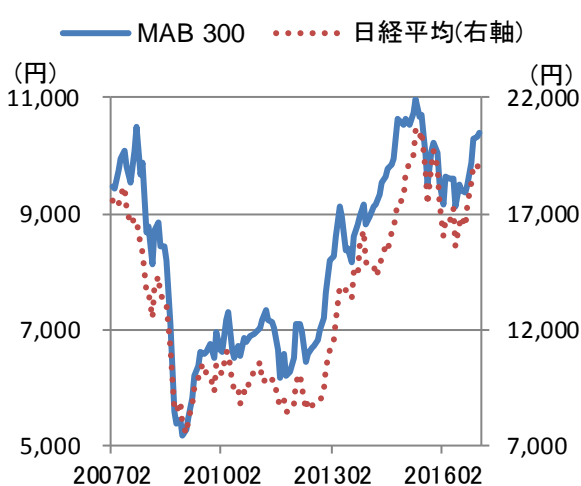
今月末	前月末	前月比	月間騰落率	
10,406円	10,320円	+86円	+0.83%	
年初来高値	年初来安値	純資産総額	前月比	月間ネット資金流出入額
10,486円 (2017/02/16)	10,202円 (2017/01/18)	397,075億円	2,571億円	-1,013億円

2. 推移

○2017年2月



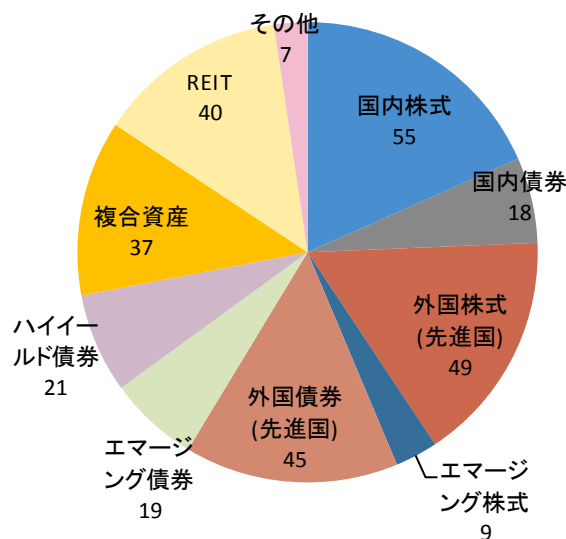
○直近10年



3. カテゴリー別 寄与度ランキング

カテゴリー	寄与度(円)
外国株式(先進国)	32.6
REIT	16.6
エマーシング株式	8.2
エマーシング債券	7.3
ハイイールド債券	7.0
複合資産	6.6
国内株式	6.5
国内債券	1.3
外国債券(先進国)	0.2
その他	-0.2
合計	86.0

4. カテゴリー別 構成ファンド本数



※月末リバランス後



2月のMAB 300

寄与度 ベスト10 ワースト10

基準日：2017年2月28日

5. 寄与度 ベスト10 ワースト10

上位

順位	ファンド名	運用会社名	騰落率 (%)※	寄与度 (円)
1	グローバル・ヘルスケア & バイオ・ファンド(健次)	三菱UFJ国際投信	+7.40	+4.43
2	野村インド株投資	野村アセットマネジメント	+4.24	+2.45
3	朝日Nvestグローバルバリュー株オープン(Avest-E)	朝日ライフアセットマネジメント	+2.13	+2.15
4	ひふみプラス	レオス・キャピタルワークス	+3.41	+2.12
5	JPMザ・ジャパン	JPモルガン・アセット・マネジメント	+2.16	+2.07
6	メディカル・サイエンス・ファンド(医療の未来)	アセットマネジメントOne	+7.91	+1.95
7	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	フィデリティ投信	+3.23	+1.91
8	イーストスプリング・インド株式オープン	イーストスプリング・インベストメンツ	+3.42	+1.87
9	ダイワ米国リート・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	大和証券投資信託委託	+3.28	+1.69
10	ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型) トリプルリターンズ-ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)	大和証券投資信託委託	+4.51	+1.64

下位

順位	ファンド名	運用会社名	騰落率 (%)※	寄与度 (円)
1	野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	野村アセットマネジメント	-3.52	-1.16
2	日本株厳選ファンド・米ドルコース	大和住銀投信投資顧問	-2.65	-0.87
3	東京海上J-REIT投信(通貨選択型)ブラジルリアルコース(毎月分配型)	東京海上アセットマネジメント	-1.63	-0.80
4	東京海上J-REIT投信(通貨選択型)豪ドルコース(毎月分配型)	東京海上アセットマネジメント	-1.51	-0.79
5	野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	野村アセットマネジメント	-2.75	-0.77
6	野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	野村アセットマネジメント	-2.75	-0.77
7	日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	大和住銀投信投資顧問	-1.57	-0.65
8	マクロ・トータル・リターン・ファンド	三菱UFJ国際投信	-3.12	-0.61
9	みずほJ-REITファンド	アセットマネジメントOne	-1.01	-0.60
10	MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース(物件満彩)	アセットマネジメントOne	-1.07	-0.60

※分配金再投資基準価額の騰落率を表しています。



MAB 300

2月のMAB 300

売れ筋 & パフォーマンス ベスト10

基準日：2017年2月28日

6. 売れ筋 ベスト10

順位	ファンド名	運用会社名	カテゴリー	月間ネット流入額 (百万円)※
1	GSグローバル・ビッグデータ投資戦略Bコース(為替ヘッジなし)(AIプレイ)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	外国株式(先進国)	+116,678
2	野村グローバルAI関連株式ファンドBコース	野村アセットマネジメント	外国株式(先進国)	+86,854
3	ヘッジファンドSMTBセレクション(SMA専用)	三井住友トラスト・アセットマネジメント	その他	+84,191
4	野村グローバルAI関連株式ファンドAコース	野村アセットマネジメント	外国株式(先進国)	+77,561
5	LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	レグ・メイソン・アセット・マネジメント	外国株式(先進国)	+52,687
6	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	フィデリティ投信	ハイイールド債券	+24,166
7	ファンド・マネジャー(国内債券)	三菱UFJ国際投信	国内債券	+20,915
8	みずほUSハイイールドオープンBコース(為替ヘッジなし)	アセットマネジメントOne	ハイイールド債券	+18,413
9	ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	ニッセイアセットマネジメント	外国株式(先進国)	+16,132
10	通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配型)ブラジルリアルコース	アセットマネジメントOne	REIT	+14,474

※月間ネット流入額は三菱アセット・ブレインズの推計値です。

7. パフォーマンス ベスト10

順位	ファンド名	運用会社名	カテゴリー	月間騰落率 (%)
1	メディカル・サイエンス・ファンド(医療の未来)	アセットマネジメントOne	外国株式(先進国)	+7.91
2	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(健次)	三菱UFJ国際投信	外国株式(先進国)	+7.40
3	日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(トルコリラコース)	日興アセットマネジメント	エマージング債券	+6.09
4	アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(トルコリラコース)	アムンディ・ジャパン	ハイイールド債券	+4.77
5	ダイワ米国株戦略 α (通貨選択型)ートリプルリターンズーブラジル・リアル・コース(毎月分配型)	大和証券投資信託委託	外国株式(先進国)	+4.51
6	JPMグローバル医療関連株式ファンド	JPモルガン・アセット・マネジメント	外国株式(先進国)	+4.37
7	DIAMオーストラリアリートオープン(A-REIT)	アセットマネジメントOne	REIT	+4.34
8	野村インド株投資	野村アセットマネジメント	エマージング株式	+4.24
9	ゴールドマン・サックス米国REITファンドAコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)(コロンブスの卵)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	REIT	+3.90
10	HSBCインドオープン	HSBC投信	エマージング株式	+3.61
-	MAB 300	-	-	+0.83



基準日：2017年2月28日

8. 純資産額増減 ベスト5 ワースト5

■増加

順位	ファンド名	運用会社	カテゴリー	純資産額 (百万円)	前月比 (百万円)
1	GSグローバル・ビッグデータ投資戦略Bコース(為替ヘッジなし)(AIブレイン)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	外国株式 (先進国)	116,668	+116,668
2	野村グローバルAI関連株式ファンドBコース	野村アセットマネジメント	外国株式 (先進国)	87,005	+87,005
3	ヘッジファンドSMTBセレクション(SMA専用)	三井住友トラスト・アセットマネジメント	その他	84,186	+84,186
4	野村グローバルAI関連株式ファンドAコース	野村アセットマネジメント	外国株式 (先進国)	77,839	+77,839
5	LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	レグ・メイソン・アセット・マネジメント	外国株式 (先進国)	410,873	+55,458

■減少

順位	ファンド名	運用会社	カテゴリー	純資産額 (百万円)	前月比 (百万円)
1	野村ファンドラップ日本債券	野村アセットマネジメント	国内債券	204,974	-13,176
2	野村テンプレート・トータル・リターンDコース	野村アセットマネジメント	外国債券 (先進国)	303,903	-12,821
3	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際投信	外国債券 (先進国)	620,548	-12,628
4	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	大和証券投資信託委託	外国債券 (先進国)	286,914	-11,861
5	野村ファンドラップ外国債券Bコース	野村アセットマネジメント	外国債券 (先進国)	335,312	-11,615

9. 新顔ファンド

ファンド名	運用会社	カテゴリー	純資産額 (百万円)
GSグローバル・ビッグデータ投資戦略Bコース(為替ヘッジなし)(AIブレイン)	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	外国株式(先進国)	116,668
野村グローバルAI関連株式ファンドBコース	野村アセットマネジメント	外国株式(先進国)	87,005
ヘッジファンドSMTBセレクション(SMA専用)	三井住友トラスト・アセットマネジメント	その他	84,186
野村グローバルAI関連株式ファンドAコース	野村アセットマネジメント	外国株式(先進国)	77,839
DWSロシア・ルーブル債券投信(毎月分配型)	ドイチェ・アセット・マネジメント	エマージング債券	44,007
ひふみ投信	レオス・キャピタルワークス	国内株式	40,304
野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドAコース	野村アセットマネジメント	外国債券(先進国)	40,156

新顔ファンド紹介 ～初めてMAB 300に入りました～



GSグローバル・ビッグデータ投資戦略

Bコース（為替ヘッジなし） 愛称：AIブレイン

MAB 300

基準日：2017年2月28日

- 「ヘッジあり」と合わせたシリーズで設定時に1,000億円超を集める。
- AIやビッグデータを活用した投資戦略に基づいて運用。
- AIを活用しグローバル株式へ投資する国内初のファンド。

運用会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント		
主な販社	SMBC日興証券、SMBCフレンド証券		
カテゴリー	外国株式（先進国）		
為替ヘッジ	なし	アクティブ/パッシブ	アクティブ
純資産額	116,668 百万円	実質的な運用管理費用	1.673 %
基準価額	9,999 円	分配金再投資基準価額	9,999 円
設定日	2017/02/24		

■ファンドの特徴

1. 注目のAI運用ファンド

運用にビッグデータやAI技術を活用するファンドは当ファンドが3本目です（MABの集計）。昨年12月以降設定が続いており、AIへの関心の高さがうかがえます。当ファンド以外の2ファンドは日本株のみに投資していることから、当ファンドはAIを活用しグローバル株式へ投資する国内初のファンドとしても注目を集めています。

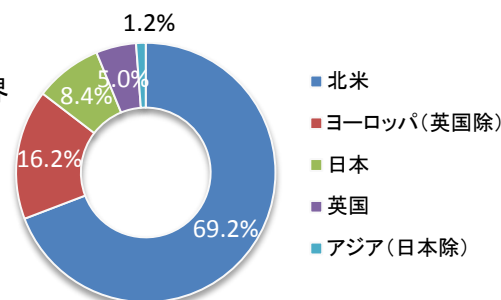
単位：百万円

名称	運用会社	設定日	運用管理費用	当初設定額	2017年2月末残高
Yjamプラス！	アストマックス投信投資顧問	2016/12/20	0.9936%	8,033	12,921
AI日本株式オープン（絶対収益追求型）	三菱UFJ国際投信	2017/2/1	1.2960%	500	7,035

2. 北米のウエイトが高いポートフォリオ

グラフは2017年1月末時点の国・地域別構成（内訳）です。世界の株式市場において、北米地域のウエイトは6割程度にまで高まっています。当ファンドも、同地域のウエイトが69.2%と高いことは認識しておきましょう。

（出所：ゴールドマンサックス・アセット・マネジメント「Goldman Sachs Global CORE Equity Portfolio」運用レポート）



3. ビッグデータやAIの活用をメインに据えた運用

同社では、2008年よりビッグデータやAIを活用した運用を開始し、長年にわたり改良を重ねています。当ファンドが投資する外国籍ファンドはこれらのノウハウを用いて運用されており、過去5年において参考指数（MSCI World Index）を30%以上も上回るなど、戦略の有効性が確認されています。

《AIを活用した運用例》

ウェブページのアクセス動向から収益トレンドを予想！

小売業等はウェブページの閲覧数が増加すると収益性が向上する傾向があるため、アクセス数の変化をいち早く捉えることで今後の株価トレンドを予測します。

（出所：販売用資料）

4. 費用は「外国株式（先進国）」アクティブファンドと同水準

当ファンドと同一カテゴリーである「外国株式（先進国）」アクティブファンドの運用管理費用は平均1.73%であり、当ファンドは平均的な水準にあります。AIは調査・運営等のコスト抑制が期待される一方で、開発負担等が反映しているものと思われます。また、3. に記した投資先ファンドの過去実績においては、費用に見合った投資成果が得られています。

※当ファンドの詳細については、ゴールドマンサックス・アセット・マネジメントのHPをご参照。

<https://www.gsam.com/japan/gsitm/funds/aibr141702/>



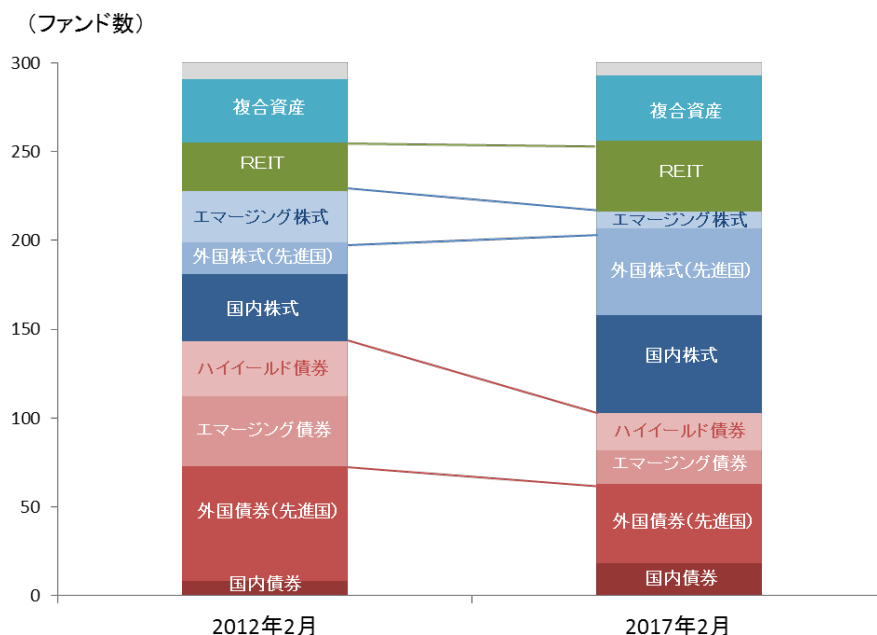
- 日本の投信市場では、リスクが高い資産の構成が高い傾向にあります。
- 最近も、株式やREITの構成割合が増えており、投信全体のリスク水準は高まっています。
- 長期の安定的な資産形成に向けて、顧客のリテラシーやリスク許容度に見合ったポートフォリオ提案をする余地はありそうです。

■MAB 300のカテゴリ別ファンド数の変化

かねてより、日本の投信市場では、金融リテラシーの高くない個人がリスクの高い資産のファンドに投資する割合が高い傾向にあります。

最初に、どのような資産が選好されてきたのか、過去5年間の動きをMAB 300のカテゴリ毎のファンド数の変化を用いて確認します。

【図1】 MAB 300のカテゴリ毎のファンド数の変化（過去5年）



■株式・REITの資産に属するファンドが増加

過去5年間の変化には次の特徴があります。

- ①債券に属する資産(図の赤色部分)が大きく減少し、株式に属する資産(青色部分)及びREITに属する資産(緑色部分)が増加している。
- ②ハイイールド債券、エマーシング債券・株式が大きく減少している。

米国利上げへの警戒感、新興国経済の変調が目立ったことや原油価格急落の影響を受けて、エマーシング関連、ハイイールド債券のファンド数が減少し、国内株式、外国株式(先進国)、REITのファンド数が増えたことがわかります。具体的には、内外株式(エマーシング含む)にREITを加えたファンド数は153となり、全体に占める構成割合は約50%となりました。一方で、内外債券(エマーシング、ハイイールド含む)は103ファンド、同割合は約35%に下がりました。

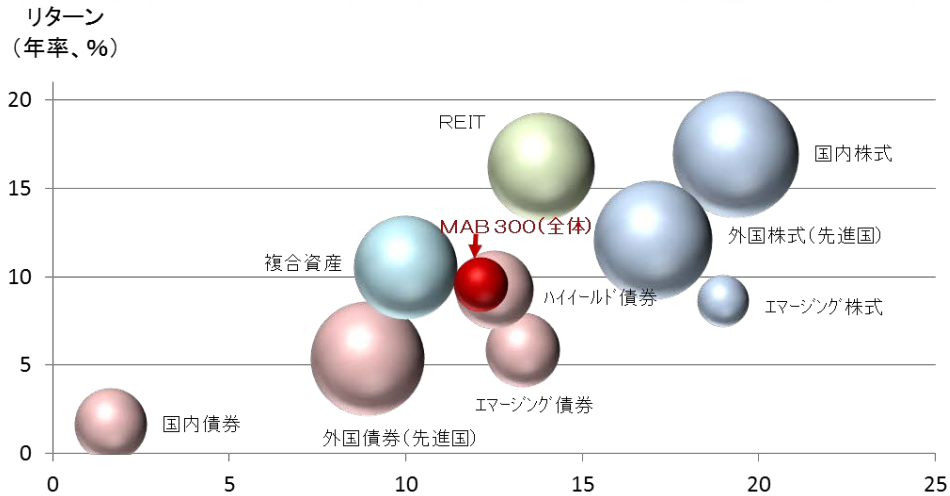
MAB 300全体としては、債券よりも株式・REITの資産に属するファンドが増えたことにより、相対的にリスクの高いファンドに人気が集まる傾向があったと推察されます。



■MAB 300のリスク水準

次に、現状のMAB 300のリスク水準を確認します。

【図2】 MAB 300と各カテゴリー指数のリスク・リターン・マップ（過去5年）



※図上の円の大きさはファンド数の大きさを示している(MAB 300(全体)を除く)。
 ※「その他」分類に属するファンドの表示は割愛。

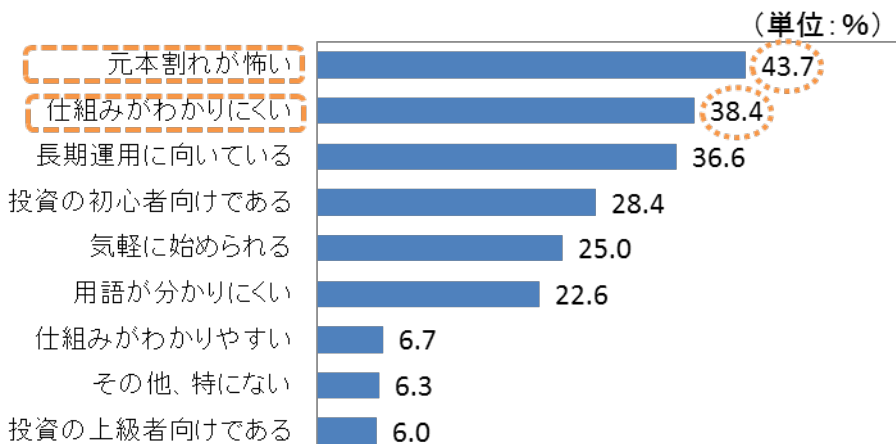
MAB 300を構成するファンドは、株式やREITといったリスクの高いカテゴリーのファンド数(円の大きさ)が多いことが見て取れます。

■ポートフォリオ提案の良い機会

リスクの高い資産のファンドに投資している個人のなかには、投資信託への理解が不十分(図3参照)なことから、想定よりも高いリスクを受け入れている人もいるものと思われます。

長期の安定的な資産形成に向けて、顧客のリテラシーやリスク許容度に見合ったポートフォリオ提案を考える余地がありそうです。

【図3】 現在投信保有層における投資信託のイメージ（複数回答）





- 本レポートに関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・ブレインズ株式会社(以下、MAB)に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
- 本レポートは、MABが信頼できると判断した情報源から入手した本レポート作成基準日現在における情報をもとに作成しておりますが、当該情報の正確性を保証するものではありません。
- MABは、本レポートの利用に関連して発生した一切の損害について何らの責任も負いません。
- 本レポート中のグラフ・数値等は、あくまでも本レポート作成基準日までの過去の実績を示すものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本レポートは、情報提供を目的としたものであり、投資信託の勧誘のために作成されたものではありません。
- 日経平均に関する著作権、知的財産権等一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
- MAB 投信指数「MAB 300」(以下、本指数)に関する著作権、知的財産権等一切の権利はMABに帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。また、本指数を商業的に利用する場合にはMABの利用許諾が必要です。

【照会先】

三菱アセット・ブレインズ株式会社

アドバイザリーユニット 青木・勝盛

電話番号：03-6721-1037

Eメール：mab-index@mab.co.jp

〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1番1号 新青山ビル西館8階

URL：<http://www.mab.jp/mab-index/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1085号

加入協会名 一般社団法人 日本投資顧問業協会